

# 淡江大學114學年度第1學期課程教學計畫表

課程名稱	日本文化思想史概論	授課教師	樋口達郎		
	INTRODUCTION TO THE HISTORY OF CULTURAL PHILOSOPHY IN JAPAN		TATSUROH HIGUCHI		
開課系級	日文三P	開課資料	實體課程 選修 上學期 2學分		
	TFJXB3P				
課程與SDGs 關聯性	SDG4 優質教育 SDG17 夥伴關係				
系（所）教育目標					
<p>本系之教育目標在於培育具備以下能力之日語人才：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日語聽、說、讀、寫、譯五項技能。</li> <li>2. 接軌國際之能力。</li> <li>3. 掌握資訊之能力。</li> <li>4. 迎向未來之能力。</li> </ol>					
本課程對應院、系(所)核心能力之項目與比重					
<p>A. 具備日語聽講的基礎能力。(比重：10.00)</p> <p>B. 具備日語口語表達、中日口譯的基礎能力。(比重：10.00)</p> <p>C. 具備閱讀日語書報雜誌的基礎能力。(比重：10.00)</p> <p>D. 具備日文作文、日文書信及中日筆譯的基礎能力。(比重：10.00)</p> <p>E. 訓練學生賞析日本文學、名著的基礎能力。(比重：10.00)</p> <p>F. 理解日本語學、日語教育之基礎理論及研究方法。(比重：10.00)</p> <p>G. 培育日本歷史、文化、社會的基礎素養。(比重：20.00)</p> <p>H. 訓練思考判斷的能力。(比重：20.00)</p>					
本課程對應校級基本素養之項目與比重					
<p>1. 全球視野。(比重：9.00)</p> <p>2. 資訊運用。(比重：9.00)</p> <p>3. 洞悉未來。(比重：23.00)</p> <p>4. 品德倫理。(比重：23.00)</p> <p>5. 獨立思考。(比重：9.00)</p> <p>6. 樂活健康。(比重：9.00)</p> <p>7. 團隊合作。(比重：9.00)</p> <p>8. 美學涵養。(比重：9.00)</p>					

課程簡介	この授業では、古代・中世・近世・近代という時代区分のもとで、それぞれの時代において重要な役割を担った文化や思想に焦点を当て、日本の文化思想史がどのように展開していったのかを、歴史的背景についても目を配りながら解説する。
	This course focuses on the cultures and intellectual traditions that played significant roles in each historical period -ancient, medieval, early modern, and modern- and explains how the history of Japanese culture and thought developed, with attention also given to the historical context.

### 本課程教學目標與認知、情意、技能目標之對應

將課程教學目標分別對應「認知（Cognitive）」、「情意（Affective）」與「技能（Psychomotor）」的各目標類型。

一、認知（Cognitive）：著重在該科目的事實、概念、程序、後設認知等各類知識之學習。

二、情意（Affective）：著重在該科目的興趣、倫理、態度、信念、價值觀等之學習。

三、技能（Psychomotor）：著重在該科目的肢體動作或技術操作之學習。

序號	教學目標(中文)	教學目標(英文)
1	古代から近代までの日本文化・日本思想における重要事項を、歴史との連関のもとに理解する。	The goal of this course is to enable students to understand key aspects of Japanese culture and thought from antiquity to the modern era in connection with their historical context.

### 教學目標之目標類型、核心能力、基本素養教學方法與評量方式

序號	目標類型 核心能力	院、系(所) 核心能力	校級 基本素養	教學方法	評量方式
1	認知	ABCDEFGH	12345678	講述	測驗、報告(含口頭、書面)

### 授課進度表

週次	日期起訖	內容 (Subject/Topics)	備註
1	114/09/15~ 114/09/21	初回ガイダンス	
2	114/09/22~ 114/09/28	古代①：『古事記』と『日本書紀』 —神代から人代へ—	
3	114/09/29~ 114/10/05	古代②：「日本神話」の成立とその内容 (1)	
4	114/10/06~ 114/10/12	古代③：「日本神話」の成立とその内容 (2)	
5	114/10/13~ 114/10/19	古代④：『萬葉集』と古代日本人の思想	
6	114/10/20~ 114/10/26	古代⑤：平安貴族の生活意識と仏教	
7	114/10/27~ 114/11/02	中世①：鎌倉新仏教の成立と展開 (1) —法然・親鸞と淨土教—	

8	114/11/03～ 114/11/09	中世②：鎌倉新仏教の成立と展開（2）—法華宗・禅宗の思想—	
9	114/11/10～ 114/11/16	中世③：神道思想の形成	
10	114/11/17～ 114/11/23	近世①：「泰平の世」と儒学	
11	114/11/24～ 114/11/30	近世②：国学の思想	
12	114/12/01～ 114/12/07	近世③：幕末尊皇攘夷思想と明治維新	
13	114/12/08～ 114/12/14	近代①：文明開化と自由民権の思想	
14	114/12/15～ 114/12/21	近代②：大日本帝国憲法と教育勅語	
15	114/12/22～ 114/12/28	近代③：日本におけるキリスト教	
16	114/12/29～ 115/01/04	期末多元評量週	
17	115/01/05～ 115/01/11	期末多元評量週/教師彈性教學週	
18	115/01/12～ 115/01/18	教師彈性教學週	
課程培養 關鍵能力			
跨領域課程			
特色教學 課程			
課程 教授內容	邏輯思考		
修課應 注意事項	<p>・授業はすべて日本語で行います。（Use only Japanese.）</p> <p>・この授業では、以下の基準に従って限定期的に生成AI（ChatGPTなど）の使用を許可します。</p> <p>① 使用を認める場合            (1) 文の表現を少し直すとき            (2) レポートの計画や構成を考えるとき</p> <p>② 使用を認めない場合            (1) レポートなどの課題を全部AIに作らせること</p> <p>③ 使用する際のルール            (1) 使用した場合は、AIのツール名・どのように使用したかを明記すること            (2) 不適切な使用が発覚した場合には、減点・再提出・不合格となることがある</p> <p>以上の内容に同意したうえで、履修申請をお願いします。</p>		

教科書與教材	自編教材：講義 教材說明： 授業で使用するための資料を毎回配布します。
參考文獻	
學期成績計算方式	◆出席率： 10.0 % ◆平時評量： % ◆期中評量： 45.0 % ◆期末評量： 45.0 % ◆其他 < > : %
備 考	「教學計畫表管理系統」網址： <a href="https://web2.ais.tku.edu.tw/csp">https://web2.ais.tku.edu.tw/csp</a> 或由教務處首頁→教務資訊「教學計畫表管理系統」進入。 <b>※「遵守智慧財產權觀念」及「不得不法影印、下載及散布」。請使用正版教科書，勿不法影印他人著作，以免觸法。</b>